

柳原良平アートミュージアム
Yanagihara Ryohei Art Museum



柳原良平アートミュージアムが 5周年を迎えます



アンクルトリスの広告デザインや船の絵で知られる柳原良平の常設展示施設、柳原良平アートミュージアムが2023年3月で2018年のオープンから5周年となります。5年間の感謝をこめて、記念ウィークを実施いたします。この機会にぜひご来館下さい！

★柳原良平アートミュージアム 5周年記念ウィーク★

★ 柳原良平オリジナルポストカードプレゼント！

日時：3月21日（火・祝）～3月28日（火）

各日ご入館の方先着50名様に柳原良平オリジナルポストカード（1枚）をプレゼントいたします。

★ 学芸員による展示解説

日時：3月21日（火・祝）、3月28日（火）①11：00～ ②14：00～ 各回30分程度

参加費：入館料（※横浜みなと博物館の入館料が必要です）

柳原良平アートミュージアム担当学芸員が、常設展示されている作品について解説します

★ 水彩画「山下公園とQE2」初公開

日時：3月21日（火・祝）～

柳原のエッセイ集『みなと横浜片思い』の表紙原画を修復後初公開します。

★ 2017年度企画展図録「柳原良平 海・船・港のギャラリー」発売

発売日：3月21日（火・祝）～

好評につき完売していた、2017年度企画展図録を再版します。

柳原良平の仕事の全容がわかります。

☆【予告】次回の特集展示 ☆

柳原良平アートミュージアム5周年記念特集展示「花と木と船と」

会期：4月25日（火）～10月15日（日）

船とともに花や木が描かれた暖かな作風の作品を公開します。

5周年
ありがとう！



ペン画 アンクルトリス
1976（昭和51）年

柳原良平アートミュージアムとは…

柳原良平アートミュージアムは、2016（平成28）年4月に、「市民をはじめ多くの人に作品を見て親しんで欲しい」というご遺族の想いにより、横浜市に寄贈されたイラストレーションや油彩画などの作品を展示するため横浜みなと博物館内に設置されました。日本で唯一の柳原良平作品の常設展示施設です



柳原良平アートミュージアム「アンクルトリスと広告」
ポスター「トリスを飲んで Hawaii に行こう！」など
サントリーの広告デザインを紹介



柳原良平アートミュージアム「Ryo.と船の絵」
油彩画、リトグラフなど多彩な技法で描かれた船の絵を展示



柳原良平オリジナルポストカード



2017 年度企画展「柳原良平 海と船と港の
ギャラリー」図録

① 開館時間 10:00～17:00(最終入館 16:30)

📅 休館日 月曜日(祝日にあたる場合は開館、翌平日休館)

¥ 入館料 帆船日本丸 一般:400 円、65 歳以上:250 円、小・中・高校生:200 円

横浜みなと博物館 一般:500 円、65 歳以上:400 円、小・中・高校生:200 円

※柳原良平アートミュージアムは「横浜みなと博物館入館券」でご見学ができます。

※日本丸と博物館セットの共通券もございます。詳細は WEB サイトにて。

※画像データご希望の場合は担当者までご連絡ください。

お問い合わせ先

公益財団法人 帆船日本丸記念財団 学芸課 三木

TEL:045-221-0280 FAX:045-221-0277 <https://www.nippon-maru.or.jp/>